

# THE HIKAWA TIMES

平成28年4月8日  
第59号  
発行：進路指導係  
飯島・榎原・平川・武田

## 平成28年度入試 日川高校進路状況総括

### 国公立大学73名 私立大学377名

一橋大 ①

筑波大 ①

金沢大 ②

新潟大 ②

山梨大工 ⑩

山梨大教育・生 ⑦

山梨県立大 ⑤

都留文科大 ⑧

信州大 ④

首都大東京 ⑤

合格校(抜粋)  
過年度生を含む

〔国公立〕

北見工業大

弘前大

秋田大

山形大

茨城大

東京大学芸大

富山県立大

静岡大

秋田県立大

静岡大

大分県立大

高崎経済大

〔私立〕

慶応大

早稲田大

上智大

東京理科大

明治大

中央大

青山学院大

津田塾大

立教大

同志社大

2 2 2 3 1 2 0 2 4 1 1 4 2 1 1 1 2 1 1 1 1 3 1 1 3  
名 名

その他多数

### 難関突破！その秘訣

忘れず、皆さん自分の目標に向かって頑張ってください！心から応援しています。

筑波大学  
人文・文化学群(比較文化)

私が受験を本格的に意識し始めたのは三年になる前の春休みでした。しかし具体的に何から始めればよいか分からず、漠然とした不安を感じていたのを覚えています。この合格体験記が、同じように不安を抱える人たちの参考に少しでもなれば幸いです。

私の体験がこれから受験を迎えるみなさんの参考になればと思います。書かせていただきます。

首都大学東京  
都市教養学部(経営)

私が本格的な受験勉強を始めたのは、部活動を引退した後からでした。それまでは定期考査や、小テストのためのその場しのぎの勉強しかしていませんでした。今になって考えれば、定期考査や小テストで基礎的な学力をつけることが出来ていたら、その先の受験勉強がいかに効率よく進んだだろうと思います。3年の夏までに主要3科目の点数を安定させることができれば、かなりの強みになります。残念ながら私は、部活動を言い訳にしてそれまでの勉強を怠りがしっていたので、まったく数学ができませんでした。そのため他の科目で数学の点数をカバーするという戦略をとりました。そ

の際私が意識したことは、第一志望校よりも高い、「あわよくば目標」を設定することで、満足することなく、生き生きと勉強ができました。どのような方法であれ、モチベーションを維持するということが必要なことだと思います。次に私が意識していたことは体調を崩さないことです。通学の際、電車内で過ごす時間が1時間あったので、朝は早く起きなければなりませんでした。そのため、必ず寝る時間を決めて、それ以上は勉強しないことにしていました。特に本番前には体調に気を配りました。勉強の効率をあげるため、自分のベストを尽くすために体調管理は必須です。

私の受験勉強の一番の支えとなったのは周囲の人々の存在です。先生が言った「受験は団体戦」という言葉の意味が受験を通して理解できました。伸び悩んだ時期に先生に相談してアドバイスをもらったり、放課後や土日に学校で勉強するクラスメイトを見て刺激を受けたりしていました。同じ条件の中で互いに高めあえたからこそ、ここまで頑張ることができたと感じています。

受験はつらく、シビアなものです。自分の目標に向かって頑張ってください。応援しています。

### 平成二十八年度入試を振り返って

平成二十八年度入試を振り返って  
平成二十八年三月卒業生(単位制十五期生)二七名と浪人生の進路状況のうち、四年制大学の合格状況を右上にまとめました。

国公立大学合格者は73名(内現役生は67名)、一橋大学1名、筑波大学1名、首都大学東京4名、山梨大学17名をはじめとして大きな成果を上げました。

私立大学は、延べ377名(内現役生は348名)が合格、短期大学は18名、専門学校には35名、就職は4名でした。

卒業生の方々は、部活動でもめざましい活躍を遂げました。厳しい練習に明け暮れる日々の中から見事に進路実現を果たした、まさに「文武両道」を実践した先輩たちです。本校では「文武両道」の下で進路実現を目指す生徒の皆さんのために、月曜ふれあい課外、土曜サタデーサブリ、3年次放課後課外など様々な取り組みをしています。真剣に学業に打ち込める最高の環境が用意されています。さあ、今度はあなたが主役です。(進路指導主事 飯島雅美)

— 日川高校 進路ニュース —

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---